令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当		実務経験のある 教員による授業 科目	基礎·専門 別	単位数	選択・必修	開講年次• 時期	
21106	中国語 Chinese	成戸	浩嗣		基礎	1	選択	1年前期	

科目の概要

中国語の基礎を学びます。発音を学びながら、あいさつをはじめとした簡単な表現を覚えていきます。同時に、発音練習、会話練習も行ないます。中国語によるコミュニケーションの第一歩です。中国事情についても随時紹介し、受講者が中国に関心をもてるように進めます。簡単な中国語を使える力を身につけます。

	学修	多内容	到達目標			
簡	国語の発音について 単な表現を学びます。 国事情について学び	0	中国語を正しい発音で読むことができる。 中国語に興味をもち、あいさつなど表現することができる。 中国に興味をもち、日本との違いを考え、説明することがで きる。			
-	- 発揮させる社会人基)能力要素	学生に求める	- 6社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例			
±:1 > □/k	主体性	中国語を学ぶことを通して、ノ	人とのコミュニケーションを積極的に行なうことができる。			
前に踏み出す力	働きかけ力					
	実行力					
	課題発見力	中国語と日本語の発想の違いに目を も気づけるようになる。	E向けることにより、コミュニケーションの際に生じる行き違いや誤解に			
考え抜く力	: 計画力 L					
	創造力					
	発信力					
	傾聴力					
	柔軟性					
力	情況把握力					
	規律性	授業に真摯に向き合うことができる。	無断欠席せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。			
	ストレスコントロール力					

テキスト及び参考文献

テキスト:内田慶市・張小鋼『ダイアローグ23プラス』,好文出版

他科目との関連、資格との関連

特にありません。

学修上の助言	受講生とのルール
テキストに付属のMP3ディスクを毎日少しずつ 聞き、音読しましょう。	期末試験には「筆記問題」とともに「リスニング問題」を 出題します。ぞに対処できるような勉強をして下さい。

【評価方法】

評価対象		価方法	評価の 到達 割合 目標			各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
	274	筆記(レポ ート含む)・ 実技・口述 試験	90	① ②	'	試験のリスニング部分で聞き取り能力を重視し評価します。 簡単な表現を理解し運用できるようになっているかを重視し			
	学期末試験			3	/	評価します。 中国および中国語についてどれだけ知っているかを重視し評			
				4	✓	価します。			
				5					
				1					
				2					
		小テスト		3					
				4					
学修				(5)					
学修成果				1					
		レポート		2					
				3					
				4					
				(5)					
	₩.	成果発表 (プレゼンテ ーション・作 品制作等)		1					
	平常評価			2					
	価			3					
				4					
				5					
		社会人基礎力(学修態度)	基礎 10 (1)	'	授業に主体的にとり組んでいるかどうかを重視し評価します。 授業での担当者の質問に問題意識をもって答えるかどうかを			
兴				2	'	重視し評価します。 学習意欲の欠如をきたす行動をせず、ルールを守ることがで			
学修行動				3	'	きるようになりましょう欠席した場合は欠席届を提出し、 フォローレポート課題を行ないます。			
1 29 J				4					
				(5)					
ń	総合評	価 割合	100						

【到達目標の基準】

17,227	
到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベル B(良) の基準
授業態度、試験の結果が90点以上の場合はS、80点以上の場合はAとする。	授業態度、試験の結果が70点以上の場合はB、60点であればCとする。

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習•復習	時間 (分)	能力名
1週	中国で使用されている言語 の紹介	講義形式で行なう 質疑応答にて フィードバックす る	多言語社会の中国の現 状が理解できている	(予習) テキストにざっと 目を通しておく	18	主体性親見力規律性
2週	中国語の共通語につさいての紹介	講義形式で行なう 質疑応答にてィー ドバックする	中国における「共通 語」の重要性が理解で きている	(復習) 前回の内容をおさ らいする (予習) テキストにざっと 目を通しておく	18	主体性課題力規律性
3週 /	発音の基礎(1) 音節の構造、アクセント、 基本母音の解説	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう 質疑応答にてィー ドバックする	音節を構成する要素に ついて理解できている	(復習) 前回に配布された「共通 語」に関する資料を読 んでおく (予習) 次回の該当部分に目を 通しておく	18	主体性課力規律性
4週 /	発音の基礎(2) 「声母」、「有気音・無気 音」の紹介	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう 質疑応答にてィー ドバックする	「声母(子音)」につい て理解できている	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性 課題力 規律性
5週 /	発音の基礎(3) 「韻母」の紹介	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう 質疑応答にてィー ドバックする	「韻母」について理解 できている	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性課力規律性
6週 /	発音の基礎(4) さまざまな音節を読んでみ る	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう 質疑応答にてィー ドバックする	さまざまな音節を発音 することができる	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性 課題力 規律性
7週 /	発音の基礎(5) ローマ字表記のきまり	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう 質疑応答にてィー ドバックする	ローマ字表記のきまり が理解できている	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性課見力規律性
8週	あいさつ表現:主体性 働きかけ力 実行力	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう 質疑応答にてィー ドバックする	会話表現を暗誦し実際 の会話に用いることが できる	前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性課力規律性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の 実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習•復習	時間 (分)	能力 名
9週	「私は学生です」の表現	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう	会話表現を暗誦し実際 の会話に用いることが できる	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性課見力規律性
10 週 /	名前のたずね方	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう	会話表現を暗誦し実際 の会話に用いることが できる	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性課題発見力規律性
11週 /	「この方はどなたですか」 の表現	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう	会話表現を暗誦し実際 の会話に用いることが できる	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性 課題発 見力 規律性
12 週 /	選択疑問文「~ですか、それとも~ですか」の表現	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう	会話表現を暗誦し実際 の会話に用いることが できる	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性課題力規律性
13 週 /	年齢のたずね方	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう	会話表現を暗誦し実際 の会話に用いることが できる	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性課見力規律性
14 週 /	時刻の表現	音読練習、解説、 清書、聞き取り練 習を行なう	会話表現を暗誦し実際 の会話に用いることが できる	(復習) 前回の内容をおさら いする (予習) テキストの該当部分 をMP3データで聞い ておく	18	主体性課題力規律性
15 週 /	総復習および定期試験対策	これまでの要点整 理、試験問題候補 による復習を行な う	定期試験で合格点をと ることができる	(復習) 試験日までにテキ スト、対策問題の 内容を覚えておく	18	主体性課題力規律性
能力タ	L ・主体性 働きかけ力 実行力	課題発見力 計画力	<u></u> 創浩力 発信力 傾聴力		<u> </u>	規律性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力